A 試合会場レポート

試合番号 **201**　　開催日 **2021/01/09**

第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会女子　会場： 東京体育館

観客数： 0	開始時間： 10:00	終了時間： 11:22	試合時間： 01:22	主審： 大信　寿洋	副審： 新沼　美穂

東九州龍谷高等学校			大阪国際滝井高等学校
監　督：竹内 誠二			監　督：才﨑 哲次
コーチ：			コーチ：堀口 夏実
通　算： － 勝　－ 敗			通　算： － 勝　－ 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ： －			ﾎﾟｲﾝﾄ： －
0	14	第1セット【 00:22 】	25
	20	第2セット【 00:26 】	25
	24	第3セット【 00:28 】	26
		第4セット【　】	
		第5セット【　】	
3			
ポイント －		【】内はセット時間	ポイント －

（）内は交代選手

14	加藤（福成）	室岡（）	第1セット	重田（）	藤原（）	25
	佐村（）	新改（星）（若松）		中井（）	鹿嶋（）	
	折立（）	飯山（山田）		中本（）	濱田（）	
	リベロ： 新改（栞）			リベロ：	宗助	

20	加藤（福成）	室岡（）	第2セット	重田（神田）	藤原（）	25
	佐村（）	新改（星）（）		中井（）	鹿嶋（）	
	折立（）	飯山（山田）		中本（）	濱田（清岡）	
	リベロ： 新改（栞）			リベロ：	宗助	

24	加藤（福成）	室岡（）	第3セット	重田（神田）	藤原（）	26
	佐村（）	新改（星）（）		中井（）	鹿嶋（）	
	折立（）	飯山（山田）		中本（）	濱田（清岡）	
	リベロ： 新改（栞）			リベロ：	宗助	

	（）	（）	第4セット	（）	（）	
	（）	（）		（）	（）	
	（）	（）		（）	（）	
	リベロ：			リベロ：		

	（）	（）	第5セット	（）	（）	
	（）	（）		（）	（）	
	（）	（）		（）	（）	
	リベロ：			リベロ：		

<監督コメント>

<監督コメント>

<要約レポート>

準決勝第１試合は、昨年の覇者、東九州龍谷高校（大分）と準々決勝で逆転勝ちし、勢いに乗っている大阪国際滝井（大阪）の一戦となった。

第１セット、流れを掴んだのは大阪国際滝井だった。中本、中井のスパイクが光り、一気に１３－０と差を作り、このセットを２５－１４として制した。

第２セットは一進一退の攻防が続いた。先に均衡を破ったのは大阪国際滝井だった。重田のブロックや中本の巧みなアタックで２０－１７と東九州龍谷を引き離した。負けじと東九州龍谷はエースの室岡にトスを集め、１点差まで追いつくが、大阪国際滝井も中本や途中交代の清岡の活躍で一気にセットポイントをとり、最後は途中交代の神田のサービスエースでこのセットも制した。

第３セット、後がない東九州龍谷は序盤から室岡にトスを集め、流れを引き寄せていった。これに対して大阪国際滝井も中本、中井のコースを打ち分けたキレのあるスパイクでくらいついていった。中盤、東九州龍谷は佐村のアタックが決まり、３点リードの１５－１８と均衡を破った。点差を縮めたい大阪国際滝井は２年生藤原の活躍で流れを取り戻し、同点の２０－２０まで追いついた。終盤は両チームともエースにトスを集めた壮絶な打ち合いとなった。先に大阪国際滝井の中本が連続でスパイクを決め、２４－２１とするも、昨年覇者の意地を見せた東九州龍谷の室岡が奮起、２４－２４のデュースになった。

しかし、最後は中本のスパイクを止めきれず、２６－２４となり、破竹の勢いの大阪国際滝井が勢いそのままに決勝へ駒を進めた。

作成者： 戸塚　旭

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。